

# 令和3年度 十和田市褒賞

公共の福利増進に功労があった方や、広く市民の模範となる方をたたえるものです。

## 農業の振興発展に貢献



たけがはら ゆきみつ  
**竹ヶ原 幸光さん**  
(73歳・相坂字長漕)

昭和62年に十和田市農業協同組合理事に就任して以来、33年余りの長きにわたり役員として組合の発展と本市の農業振興に大きく貢献した。この間、9年にわたり、代表理事組合長を務め、組合の事業基盤の強化を図り、販売額の向上に努めるとともに、生産者と消費者を結び、地産地消の拠点となる農産物直売施設等の整備にも尽力した。

また、十和田土地改良区の理事長を務めるなど、22年余りの長きにわたり土地改良区役員として農業の持続的な発展、農村の振興にも大きく貢献した。

十和田市民または

### (市政発展)



ふるだて まこと  
**古舘 實さん**  
(75歳・東三番町)

平成17年の選挙管理委員会委員就任当初より委員長を務め、4期16年の長きにわたり、委員会の円滑な運営と適正かつ公平公正な選挙事務の執行に尽力し、市政の振興と発展に大きく貢献した。

# 令和3年度 十和田市民功労賞

市に縁故の深い個人などで特に社会的な功労が認められた方に贈られます。

### (地域防災)



ひらだて りゅうたろう  
**平舘 龍太郎さん**  
(69歳・相坂字高見)

昭和53年に十和田市消防団に入団以降、分団長、副団長、団長を歴任し、社会状況の変化に即応した消防力の強化、消防設備の整備に積極的に取り組み、43年の長きにわたり、地域防災の発展に大きく貢献した。

### (人権擁護)



なかの たかし  
**中野 卓さん**  
(73歳・八斗沢字家ノ下)

昭和62年に人権擁護委員として委嘱されて以来、十和田人権擁護委員協議会会長ならびに青森県人権擁護委員連合会副会長を務め、33年余りの長きにわたり、人権尊重に対する意識啓発の推進に大きく貢献した。

### (保健衛生)



あかさか けいこ  
**赤坂 恵子さん**  
(71歳・奥瀬字前田)

平成11年から旧十和田湖町の保健協力員会会長を務めたほか、十和田市保健協力員会会長として、平成18年の設立当初から15年余りの長きにわたり、本市の保健衛生の向上発展に大きく貢献した。

### (寄付による教育振興)



さくらだ つとむ  
**櫻田 努さん**  
(89歳・東十二番町)

学習意欲にあふれ、未来を切りひらく青少年の就学を支援するために、市が行う奨学金貸付事業の原資となる十和田市育英基金へ多額の寄付をされ、本市の教育の振興と発展に大きく貢献した。

# 文化賞

『文化賞』は、文化の向上発展に特に顕著な業績を示し、十和田市の誇りに値すると認められた方に贈られます。



みずしり ゆりこ  
**水尻 自子さん**  
(37歳・神奈川県)

本市出身の映像作家。アニメーション作品「布団」で文化庁メディア芸術祭アニメーション部門新人賞を受賞したほか、アニメーション作品「かまくら」「幕」の2作品がベルリン国際映画祭短編コンペティションに正式出品されるなど、国内外の映画祭で高い評価を受けた。

本年度は、十和田市現代美術館の企画展に向け制作された作品「不安な体」がカンヌ国際映画祭監督週間に出展され、今後も国際的な活躍が期待される。

# 令和3年度 十和田市

## 文化功労賞



くどう よしき  
**工藤 祐幸さん**  
(80歳・西五番町)

十和田市文化財保護協会副会長として会をけん引するとともに、文化財の研究・保護に尽力した。「青森県南部地方の方言・民俗(資料集)」「十和田市史跡・文化財マップ」などの執筆や編集を行い、市民への文化財の啓発活動にも大きく貢献した。

# 文化に関する表彰

『文化功労賞』は、永年にわたり文化の向上発展に貢献し、その功労が特に顕著である方に贈られます。



たかやま さだゆき  
**高山 貞行さん**  
(76歳・西十三番町)

色彩の年賀状木版画を制作し、日本版画院など、国内の版画展で高い評価を受け、数々の賞を受賞した。また、児童・生徒を対象とした版画展の審査員を務めるなど、版画の普及、発展に大きく寄与した。



くりやま ゆきお  
**栗山 幸男さん**  
(71歳・相坂字相坂)

南部駒踊相坂若駒会の囃子方として長きにわたり活動した。また、同会副会長を務め、少年駒踊の指導のほか藤坂小学校の郷土芸能の授業の講師を務めるなど後継者の育成に熱心に取り組み、地域の伝統文化の継承に大きく貢献した。



とよかわ こうえつ  
**豊川 孝悦さん**  
(68歳・切田字川原)

南部切田神楽会入会后、切田神楽の根幹をなす権現舞をはじめ、女舞などの数多くの演目の技芸を習得し舞手の中心として活動した。また、霞廻りを復活させるなど神楽の伝承と保存活動に大きく貢献した。